

あつま

生涯学習だより

発行 厚真町教育委員会 電話 27-2495

主な記事

- ①厚真町第4回二十歳のつどい/胆振地方発明工夫教育研究会会長賞を受賞
- ②青少年センター移転/アツカシ
- ③ボードゲーム教室/室内ソフトボール大会/第3期英会話教室
- ④就学援助のお知らせ/学びチャレンジ支援補助金のご案内 他
- ⑤図書室だより
- ⑥放課後子ども教室活動報告

令和7年度第4回厚真町二十歳のつどい



～二十歳という節目を祝う～

1月11日(日)、総合福祉センターを会場に第4回厚真町二十歳のつどいを開催しました。平成17年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた46人が対象で、当日は、男性18人、女性15人の合計33人(1人はフランス留学中のためオンラインで参加)が華やかな振袖や真新しいスーツに身を包み、20歳という人生の大きな節目を共に祝いました。

式辞では、遠藤教育長から「昨日より少しだけ前を向けた、誰かに優しく声をかけられた、新しいことに挑戦してみた——そうした小さな一歩の積み重ねこそが、皆さんの人生を豊かにしていきます」と出席者に向けて激励の言葉が贈られました。

また、4人の代表者で立ち上げられた二十歳のつどい実行委員会には、式典の企画や運営に携わっていただきました。式典終了後、アトラクションとして、これまでお世話になった先生方からのメッセージムービーの上映のほか、実行委員会の進行でこれまでの20年間を振り返るクイズ大会を実施し、正解者へは、厚真町の特産品が景品として渡されました。今回の記念品は、平成30年の胆振東部地震で被災木となったさくらを使用したボールペンを選定し、当時中学1年生だった対象者にとって、心に残る記念品となりました。

厚真中央小学校4年鷹見有さん

胆振地方発明工夫教育研究会会長賞を受賞!

10月12日(日)～13日(月・祝)に室蘭市で開催された青少年科学技術振興作品展胆振地方展で厚真中央小学校4年生の鷹見有さんが『胆振地方発明工夫教育研究会会長賞』を受賞し、厚真中央小学校は『学校賞』を受賞しました。

また、12月6日(土)～7日(日)に札幌市で開催された青少年科学技術振興作品展北海道展では『奨励賞』を受賞しました。

鷹見さんは、膝や腰を痛めている人でも、床の物をつかむことができる道具「お助けアーム」を作成しました。



教育委員会・公民館図書室が 移転します！

庁舎周辺整備に伴い、教育委員会と公民館図書室は移転し、青少年センターとお別れです。
教育委員会事務局は土地改良区2階へ、公民館図書室は総合ケアセンターゆくり1階健康増進室へ令和10年3月までの約2年間、仮移転します。
移転に伴うスケジュールは下記のとおりです。

- 2月16日(月)～
 - ・青少年センター各部屋利用中止
 - ・図書室内一部利用中止
 - ※貸出返却：青少年センター受付
- 2月末頃
 - ・教育委員会事務局⇒土地改良区2階へ移転作業
- 2月27日(金)
 - ・図書室完全閉館
- 2月28日(土)・3月1日(日)
 - ・バイバイ青少年センターイベント開催！
- 3月2日(月)
 - ・教育委員会移転先での業務開始
 - ※日程は前後する可能性があります。
- 3月19日(木)頃
 - ・公民館図書室⇒総合ケアセンターゆくり1階健康増進室へ仮移転
- 4月1日(水)
 - ・図書室オープン予定

バイバイ青少年センター イベント開催！！

①2月28日(土)

最後の！

- プラネタリウム鑑賞会&天体観測(天文台・青少年センター屋上)
時間：17時～予定
※天体観測については雨天等の場合3月1日に延期します。
- ②3月1日(日)
- 青少年センターで今までやったことのないようなことを計画中です！！

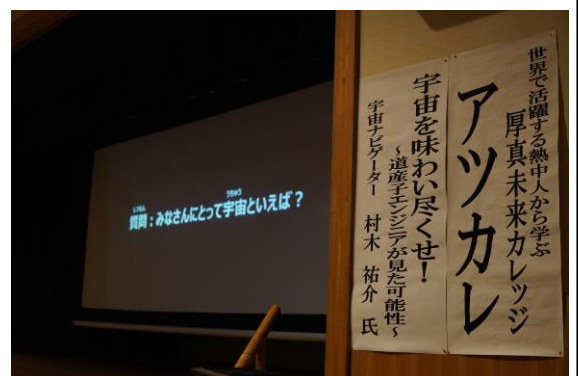
※詳細については2月13日(金)発行の生涯学習だより特別号をご確認ください。

皆さまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。
仮移転先での開館時間等については2月27日(金)発行の生涯学習だよりをご確認ください。
また2月13日(金)発行の生涯学習だより特別号では、バイバイ青少年センターと題し、施設の歴史などを掲載する予定ですので、そちらも合わせてご覧ください。

世界で活躍する熱中人から学ぶ 第4回厚真未来カレッジ開催

教育委員会では、12月20日(土)に総合福祉センター大集会室で、今年度4回目となる厚真未来カレッジを開催しました。講師には、JAXA(宇宙航空研究開発機構)の職員であり、宇宙ナビゲーターの愛称で活動している札幌市出身のエンジニア村木祐介さんを招き、「宇宙を味わい尽くせ！～道産子エンジニアが見た可能性～」をテーマに特別授業を実施。当日は、町内外から24人の参加があり、普段はあまりなじみのない宇宙について、自分たちの暮らしと密接に関わっていることを学ぶ機会となりました。

村木さんのお話の中で印象的だったことは、「夢は簡単に叶うものではないが、夢を持つことで生きていく活力が生まれる」「まわりの目を気にせず、ワクワクしながら挑戦することを大切にしてほしい」ということ。参加者からは、「いつか宇宙に行ったら、宇宙からオーロラを見てみたいです」という感想があり、今後ますます、宇宙の研究が楽しみになるような機会となりました。



ボードゲーム教室開催！ 総合型地域文化・スポーツクラブ設立準備委員会 ～文化・スポーツ教室～

年の瀬も迫った12月29日（月）、青少年センター2階ロビーで、総合型地域文化・スポーツクラブ設立準備委員会による文化教室を開催しました。今回のテーマは『ボードゲーム』で、当日の参加数は見学も含めると25名を超え、主催者側で準備した幅広い種類のボードゲームをみんなで楽しみました。小学校低学年の子どもでも楽しめる「黒ひげ危機一髪～黒ひげ5人バージョン～」のようなシンプルなものから、ボードゲームの王道ともいえる「カタン」、おなじみの「麻雀」や麻雀をより親しみやすくアレンジした「ひらがじゃん」といった、ここには書ききれない種類のボードゲームを用意しました。当日は、教育魅力化支援員の山中恵杜さんを講師に招き、遊び方の分からないゲームについてはルールを丁寧に説明していただきました。

教室の最後にはババ抜き大会を行いました。勝ち抜いた人には厚真町の特産品を景品とし、最後まで盛り上がりました。子どもから大人まで一緒になって、お互いにルールを教え合いながら遊び、楽しい時間を過ごすことができました。



景品をかけたババ抜き大会の予選



オーラスにドラ10で和了、大逆転

【第29回】室内ソフトボール大会

冬季期間の町民の健康・体力づくりと町民同士のふれあいを目的として「第29回室内ソフトボール大会」を開催します。体を動かしてリフレッシュしてみませんか！皆様のご参加お待ちしております。

- ◆と き 2月12日（木）～13日（金） ◆申込み 2月3日（火）午後5時まで
開会式（初日のみ）午後6時から 各自治会や前大会出場チームに申込用紙を配付していますので記入の上、厚真町教育委員会へ提出してください。（先着8チーム）
- 第1試合 午後6時30分開始
- 第2試合 午後7時30分開始
- 第3試合 午後8時30分開始
- ◆と ころ あつまスタードーム
- ◆出場資格 町民または町内の職場・学校に所属する方、及びそのご家族で中学生以上の方。チーム編成については自由となります。ただし、複数チームへの選手の二重登録はできません。
- ◆問 合 せ 教育委員会社会教育グループ ☎27-2495

子どもから大人までどなたでも参加できます！

ジョン先生の英会話教室第3期募集します！

第3期の英会話教室の参加者を募集します。講師は、昨年8月から赴任したジョン・ジュンジ・シマザキ先生です。初心者クラスと上級者クラスに分かれて、英語を使ったゲームやクイズなどを行いながら、あいさつや自己紹介等、日常的に使える英語や日ごろの出来事について参加者同士で会話を中心に楽しく英語を学びます。

【令和7年度英会話教室（第3期）】

- 日 時 2月4日～3月18日までの毎週水曜日（第3期） 全6回
17時30分～初心者クラス、18時15分～上級者クラス
※希望する場合は、両方のクラスに参加できます。
- 場 所 青少年センター2階 研修室（※2月18日～は場所を変えて実施します）
- 対 象 どなたでも（※幼児、小学生は保護者の同伴をお願いします。）
- 参加費 無料
- 申し込み 右記QRコードからお申し込みください。※電話での申し込みも可能です。
教育委員会社会教育グループ ☎27-2495



詳細はこちらから

就学援助(新入学用品費等)についてのお知らせ



教育委員会では、お子様の小学校・中学校就学にあたり、経済的に困りの世帯に対して、新入学用品及び学用品の購入に必要な経費の援助を入学前に行っています。

- 対象となる世帯 次の要件に該当する世帯
 - ①お子様が令和8年4月に厚真町内の小学校又は中学校に入学予定の世帯
 - ②申請時に厚真町に住民票のある世帯
 - ③経済的に困りの世帯
 ※新入学用品等の扶助を受けた後、町内の小・中学校に入学しなくなった場合や、前年(令和7年)の収入が決定した段階で基準を満たさない場合は、返還手続きが必要になります。
- 援助額(予定)

①小学生	新入学用品費	57,060円
	学用品費	11,630円
②中学生	新入学用品費	63,000円
	学用品費	22,730円
- 援助時期等 3月上旬
(保護者の口座にお振込みします)
- 申込期限 2月20日(金)
- 必要書類
 - ①令和7年度新入学用品費等入学前扶助受給申請書(兼令和8年度就学援助費申請書)
(町HPからダウンロードまたは教育委員会にも用紙があります)
 - ②前住所地における令和7年度(令和6年分)課税所得証明書
 ※令和7年1月2日以降に厚真町に転入された方のみ
- その他 入学前に申請をしない場合でも、新年度に入り学校へ申請し認定となった場合は、7月頃に同額の新入学用品等の援助を受けられます。
- 申込・問合せ 学校教育グループ ☎27-2494

学びチャレンジ支援補助金のご案内

教育委員会では、厚真町の小中学生が意欲的・積極的に学ぶことを支援するため、資格を取得する際の検定料を助成しています。

- 対象となる資格
 実用英語技能検定(英検)、TOEIC、国連英語検定、日本漢字能力検定(漢検)、日本語文章能力検定(文章検)、実用数学技能検定(数検)の6資格
- 補助金の額
 検定料の4分の3以内の額を助成します(上限4,000円)。ただし、本町は中学校卒業段階で英検3級以上の取得を目標としているため、英検3級以上は全額助成(上限なし)
- 補助回数 各学年で2回まで
- 申請方法
 申請書に必要事項を記入し、添付書類(検定料を支払ったことを証明する書類の写し(領収書等)、資格を取得したことを証する書類の写し(ただし不合格の場合や、やむを得ない事情で受検できなかった場合は省略可)と一緒に、**教育委員会又は上厚真支所へ提出**してください。
- 受付期間 3月31日(火)
- 問合せ 教育委員会学校教育グループ ☎27-2494

12月定例教育委員会

12月25日に開催された定例教育委員会の会議内容についてお知らせします

- 報告事項
 厚真町教育支援委員会/生徒指導連絡会議/教育研究所第4回運営委員会/12月定例校長会議・教頭会議/食物アレルギー研修会/学校給食アンケート結果/英会話教室第2期/第2回・第3回二十歳のつどい実行委員会/第3回ディスカバリーカルチャー 他3件
- 協議
 令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について/令和8年度英語教育推進事業について 他1件
- その他
 厚真町教育基本計画(案)について/第1回あつまスケートまつりの開催について 他4件
- 問合せ
 教育委員会学校教育グループ ☎27-2494

図書室だより

図書室仮移転のお知らせ

開館から40年以上、青少年センターとともに歩んできた公民館図書室ですが、庁舎周辺等整備による青少年センターの解体作業に伴い総合ケアセンターゆくり1階健康増進室に移転することとなりました。一部図書の貸出返却は3月初めまで行いますが、梱包作業の進み具合によっては利用できない本があったり、相互貸借やレファレンスなどの一部サービスの休止や図書室エリアへの立ち入り制限をしたりすることが予想されます。利用者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

スケジュール（予定）

1月下旬～

公民館図書室 配架レイアウト変更

2月2日(月)～2月27日(金)

長期貸出 返却日:4月3日(金)

2月16日(月)～梱包作業開始

図書室内立ち入り制限を行い、カウンターで貸出返却のみ行います。

※2月17・19・24・26日の夜間開館は休止します。

2月28日(土)～3月31日(火)

引っ越し作業のため休館

4月1日(水)

総合ケアセンターゆくり1階健康増進室でオープン予定

★相互貸借とリクエストは、1月30日で受付を締め切らせていただきます。受付再開は、図書室がオープンする4月1日を予定しています。それまでは、利用者登録できる他の図書館のご利用をお願いいたします。(苫小牧市や北海道立図書館など)

★立ち入り制限後は、職員が書架からご希望の本をお持ちしますが、すでに梱包されている本については利用することはできません。

★2月2日から2月27日に貸出を受けた本の返却予定日は4月3日となります。いつもより長い期間の貸出になりますので、返却を忘れないようご注意ください。

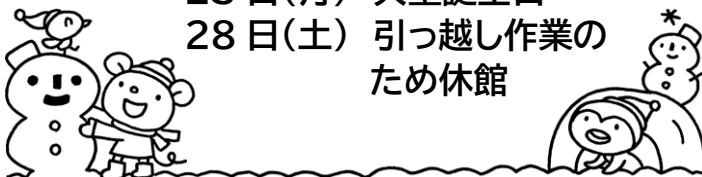
★青少年センター図書室は休館しますが、厚南会館1階ロビー、2階図書室は通常通り使用できます。

2月の休館日

11日(水) 建国記念の日

23日(月) 天皇誕生日

28日(土) 引っ越し作業のため休館



■青少年センター図書室開館時間

9時00分～17時00分(月・水・金・土・日)

9時00分～19時00分(火・木)

※祝日、年末年始は休館となります。

■厚南会館図書室

9時00分～17時00分(月～日)

※毎月5日・20日が土日・祝日の場合は休館となります。

あそびにきてね!

2月の「おはなしのびっ子」による絵本の読み聞かせは、

26日(木) 10時00分から10時30分まで

場所：厚南子育て支援センター



☆ 放課後子ども教室活動報告 ☆

新しい1年が始まりました。今年は午年の中でも^{うま}丙の午年。^{ひのえ}丙の午年は、エネルギーにあふれた勢いが象徴される年といわれています。子どもたちの持つパワーと輝きを原動力に、今年も地域のネットワークを生かした活動を展開していきたいと思ひます。

クリスマスやお正月と冬のビッグイベントが並び、楽しくもあっという間に過ぎた冬休み。子どもたちは宿題と冬休みの思い出を携えて、新学期を迎えたことと思ひます。放課後子ども教室では12月26日(金)に特別教室として、町有林での【冬の森遊び&異世代交流餅つき大会】を行いました。前日には雨が降るほど冬型の気圧配置が弱まり、下見に行った時点で、これは雪遊びも期待が薄いという状況でしたが、翌朝、カーテンを開けると一面の雪景色がまぶしく映りました。積雪4センチ。それでも雪合戦や雪だるまを作って遊ぶにはちょうど良い雪質です。広場を拠点に森遊びをスタートさせると、大きく枝を伸ばしたコブシの木で木登りをする子、背の高い木にかけたブランコに夢中になる子、白樺の樹皮とマッチを使い火おこしをする子、自分の中にある“やりたいこと”と素直に向き合う子どもたちの姿がありました。火おこしチームのたき火は、おやつを食べるときに大活躍。定番のマシュマロ焼きや、干し芋を温めて食べることができました。前日とは打って変わって日中も気温は氷点下という日でしたが、森の中は風もなく、体を使って遊ぶには絶好のコンディションだったと思ひます。自然に触れ合う良い時間でした。

午後からは場所を京町にある厚真町いきいきサポートサロンへ移し、餅つき大会です。いきいきサポートサロンでは、高齢者を中心に体操教室や趣味の活動など、世代を超えた交流の場を展開しています。今回は、サロンの活動と子ども教室の合同企画として餅つきを企画しました。日頃、サロンの活動を支えている地域住民の方がボランティアとして参加し、会場設営やお餅と一緒に食べる具材の準備をしていただきました。蒸かしたもち米を力のある大人がギュッギュッと潰し、子どもたちは重たい杵に悪戦苦闘しながら、ペタンペタン、お餅になるまでしっかりつきあげます。つきたてのお餅をお腹いっぱい食べ、お正月におうちの人とも食べられるようおみやげ分も作ることができました。普段はシャイな高学年の子どもたちですが、サロンの常連さんがたくさん話しかけてくれたおかげですっかりと打ち解け、最後には一緒に記念撮影をするほど仲良くなっていました。良い化学反応だったなと感じています。地域の自然、人、食に触れる機会を生み出すこと、そして、子どもたちや地域の皆さん自身が、その場の中で“やりたいこと”を見出し、取り組める環境をどうつくっていきけるか、これまで築いてきた地域活動のネットワークの皆さんにも知恵を借りながら、今後も考えていきたいと思ひます。

